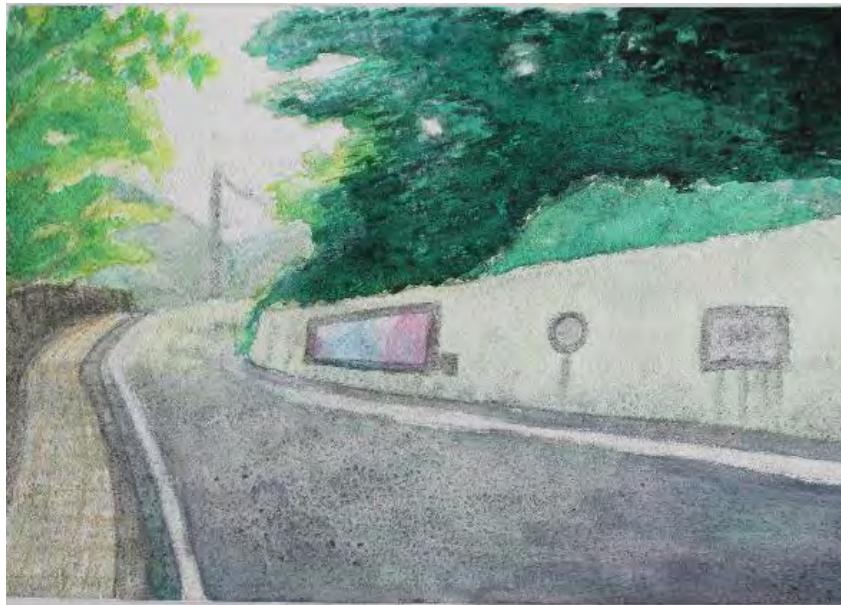


新たなフェーズ 使う公会計へ!

～固定資産台帳の大切さ～



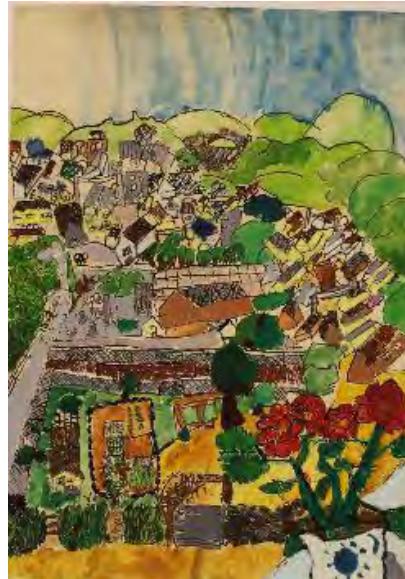
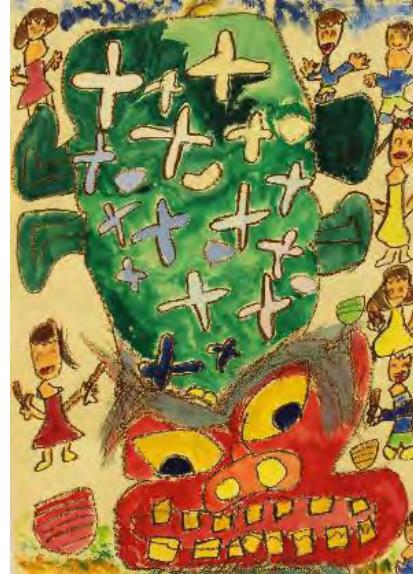
※砥部町を描く絵画展より

平成28年6月7日
愛媛県砥部町会計課 田中弘樹

- 
- 1 老朽化する公共施設と財政見通し
～長期的な視点～
 - 2 資産台帳の整備で広がる視点
～砥部町のこれまでの取り組みより～
 - 3 新たな基準へ
～固定資産台帳の整備と複式簿記～
 - 4 見せる、使う、伝える
～一步進んだ財政の見える化へ～

1 老朽化する公共施設と財政見通し

～長期的な視点～



※砥部町を描く絵画展(生徒の部)より

避けたは通れない、公共施設の老朽化



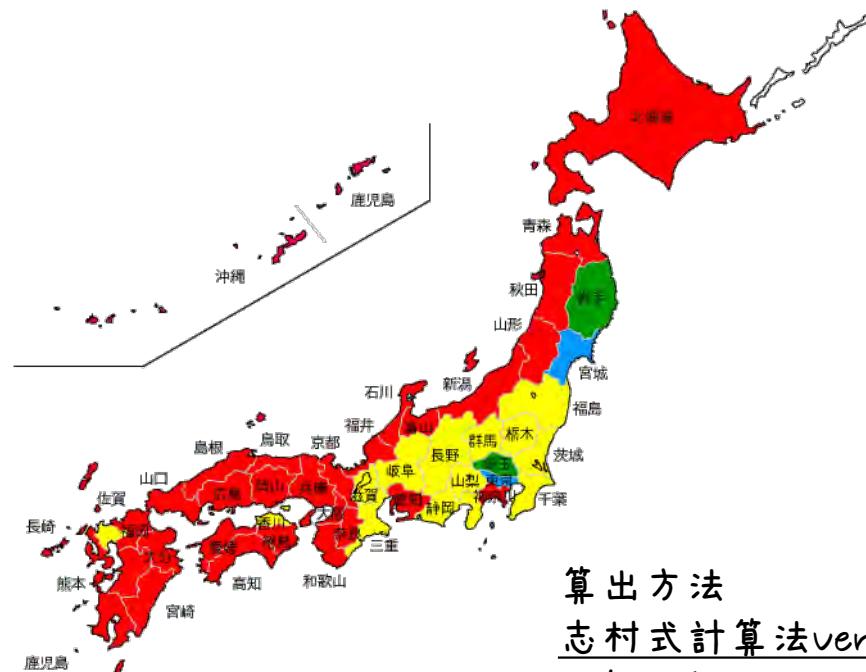
砥部町のようす

全ての人が危機感を持つために(資産の総量を考える) (全1742市区町村のデータから)

今後40年でどのくらいの公共施設削減目標が必要なのでしょうか?

※出典:「地方自治体公民連携研究財団客員研究員志村高史氏(神奈川県秦野市職員)」

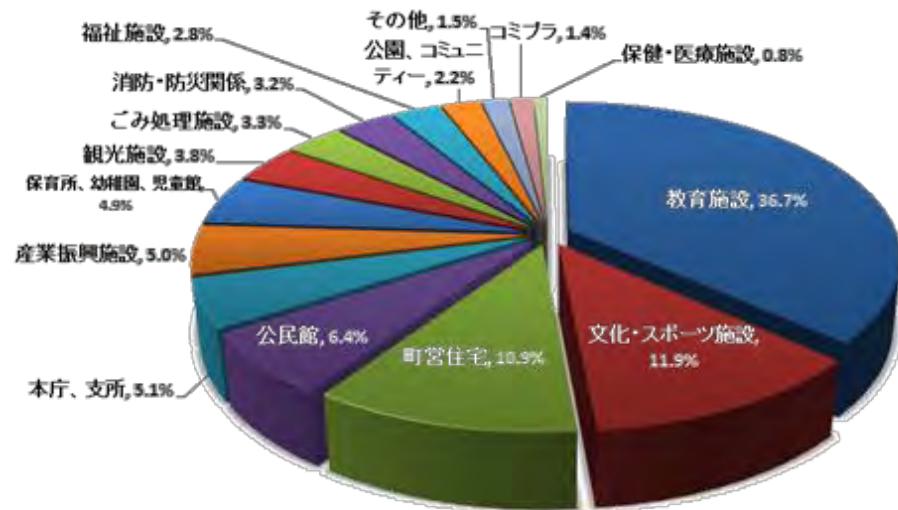
- 30%未満
- 30%以上40%未満
- 40%以上50%未満
- 50%以上



算出方法
志村式計算法ver.2

秦野市の状況をもとに、人口や公共施設面積、国県補助金、地方債残高、基金残高などを加味して相対的に計算したもの。

砥部町公共施設の用途別面積割合



インフラ資産を除くと、なんと
約半分が教育施設と文化・ス
ポーツ施設なのです。



	砥部地区	宮内地区	麻生地区	広田地区	計
23年度末人口(人)	6,409	6,211	8,672	914	22,206
教育施設	5,453.76	9,606.62	7,030.71	8,682.19	30,773.28
文化・スポーツ施設	89.18	9,772.79		73.66	9,935.63
町営住宅	4,137.71	1,294.80		3,725.52	9,158.03
公民館	427.65	4,974.88			5,402.53
本庁、支所		4,254.77			4,254.77
保育所、幼稚園	1,122.00	1,386.72	1,393.78	205.70	4,108.20
産業振興施設	1,178.64		32.10	3,013.63	4,224.37
ごみ処理施設	111.22	2,673.07			2,784.29
消防・防災関係	649.39	305.53	752.25	1,003.56	2,710.73
観光施設	2,505.07	630.17	77.00		3,212.24
老人福祉施設	496.00		519.28	1,343.62	2,358.90
公園、コミュニティ	158.86		466.24	1,237.01	1,862.11
コミプラ	419.49	407.37	309.17		1,136.03
保健・医療施設		651.00			651.00
その他	21.06	49.51	17.76	1,177.02	1,265.35
合計	16,770.03	36,007.23	10,598.29	20,461.91	83,837.46

	人口推計				単位: 人
	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	
10~14歳	1,027	832	728	677	
0~9歳	1,487	1,340	1,246	1,156	
60歳以上	8,047	8,408	8,475	8,401	
総人口	22,047	21,546	20,899	20,133	

※出典: 人口問題研究所

● 中長期的な視点～中長期財政計画～

本町では、三つのシナリオで15年後までの財政見通しを用意。



基準シナリオ

- ・今後、新規事業をしない場合



上限シナリオ

- ・施設を築後40年経過した時点、あるいは、耐用年数が経過した時点ですべて更新したと仮定する場合



順当シナリオ

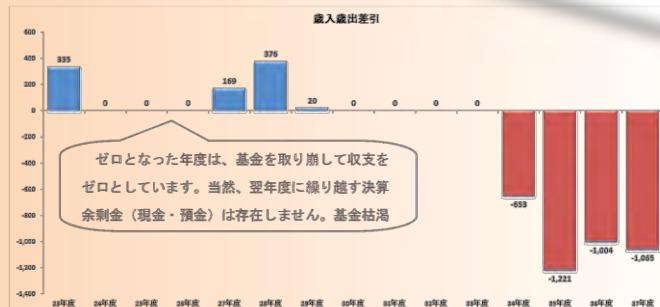
- ・予算が組めるまで施設更新をあきらめた場合
- ・目標ライン



圧縮の幅を施設の更新
というものさしではかったら…

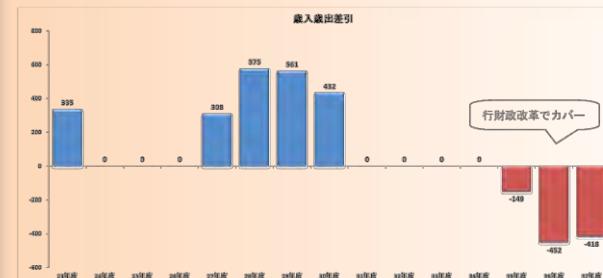
※砥部町の財政規模は70億円前後で、人口は2万2千人程度です。

上限シナリオ



- 15年後までの累積赤字は約40億円
- 30億円を超える基金も枯渇

順当シナリオ



- 予算が組めるまで、更新優先順位の低い施設の更新をあきらめていきます。

順当シナリオは、予算が組めるラインということなので、とりあえず目標ということになります。また、上限シナリオと順当シナリオのかい離幅は、行財政改革の幅とも言えるのではないでしょうか。

施設更新の優先順位

いくつかの項目を設定して、公共施設に得点をつけてみました。上限シナリオから予算が組める順当シナリオになるまで、優先順位の低い施設更新をあきらめています。

施設更新優先順位評価シート

優先順位	施設名	評価点	住所	取得年度	耐用年数 (現年次の 割合)	更新予定期 間	基本データ			コスト部門			施設部門													
							更新料金 シールドスチ ル 千円	更新料金 標準額 千円	更新料金 地方 債 千円	一般財庫 千円	現金ラン クコスト 千円	現金ラン クコスト 千円	現金ラン クコスト 千円	現金ラン クコスト 千円	現金ラン クコスト 千円											
1	山武集中浄化槽	75	高崎1161-1	1972	50	100.0	10,000	—	10,000	9,100	300,900	100.0%	—	10	—	10	4,049	20	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10		
2	向陽台集中浄化槽	75	北川町149	1973	50	100.0	2023	10,000	—	10,000	10,000	503,200	100.0%	—	10	—	10	3,811	20	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
3	新松原公園	75	川原1651	1972	47	100.0	2018	30,600	30,183	85,200	15,187	43,414	304,230	84.8%	10	—	10	▲39.7%	5	まだ	10	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
4	中田公園集中雨水施設	75	高崎1168	1966	47	100.0	2013	197,000	—	196,400	71,600	7,200	328,882	94.7%	10	—	10	▲5.921	10	まだ	10	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
5	高崎市立典義土手砂	75	高崎1838	1995	22	100.0	2017	50,000	21,540	21,400	7,200	2,273	56,099	88.6%	10	—	10	▲2.109	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
6	東主小公園	75	高崎1760	1970	47	100.0	2017	200,000	18,973	186,000	40,427	2,300	199,382	86.6%	10	—	10	▲2.393	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
7	玉井小公園	75	高崎675	1973	47	100.0	2020	180,000	8,238	105,500	88,214	8,000	41,889	86.6%	10	—	10	▲39.0	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
8	高崎市立小公園	75	高崎1147	1972	47	100.0	2019	160,000	9,398	55,000	22,714	6,223	25,224	86.6%	10	—	10	▲675	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
9	神田町地区(330)	75	高崎1145	1994	24	100.0	計画実施 内	45,620	—	45,600	30	450	11,010	100.0%	10	—	10	▲3.1	10	まだ	10	現行比半額以下	0	建設、補強	10	
10	北川町地区(330-A)	75	高崎1151	1984	24	100.0	計画実施 内	15,210	—	15,200	10	168	4,044	100.0%	10	—	10	▲1.1	10	まだ	10	現行比半額以下	0	建設、補強	10	
11	北川町地区(330-B)	75	高崎1151	1984	24	100.0	計画実施 内	45,500	98	45,500	11,010	100.0%	10	—	10	—	10	▲3.0	10	まだ	10	現行比半額以下	0	建設、補強	10	
12	北川町地区(330-C)	75	高崎1151	1970	24	100.0	計画実施 内	41,176	22,900	8,775	3,295	7,910	20,000	100.0%	10	—	10	▲3.003	10	まだ	10	現行比半額以下	0	建設、補強	10	
13	大根堀川集中浄化槽	75	高崎1724	1974	50	100.0	2024	5,000	—	5,000	3,700	105,950	100.0%	—	10	—	10	▲1,004	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
14	喜土集中浄化槽	75	川原199	1974	50	100.0	2024	5,000	—	5,000	3,620	101,000	100.0%	—	10	—	10	▲1,021	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
15	川原地区集中雨水施設	75	高崎1458	1974	50	100.0	2024	5,000	—	5,000	3,603	115,100	100.0%	—	10	—	10	▲1,106	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
16	鹿島台地区(330)	75	高崎1152-1	2001	15	100.0	2016	17,930	—	10,000	4,399	1,160	17,799	100.0%	10	—	10	▲1,100	10	まだ	10	現行比半額以下	0	建設、補強	10	
17	東分園区所	75	外山29	2001	24	100.0	2025	8,000	—	6,700	2,300	375	9,000	100.0%	—	10	—	10	▲275	10	まだ	10	現行比半額以下	0	建設、補強	10
18	東分園区所	75	外山29-1	1991	24	100.0	2025	4,000	—	3,000	1,000	1,000	1,013	100.0%	—	10	—	10	▲103	10	まだ	10	現行比半額以下	0	建設、補強	10
19	東分園区所外・集塵	75	川原888	1991	34	100.0	2026	13,000	—	9,700	3,360	382	12,389	100.0%	—	10	—	10	▲103	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10
20	東分園区所・集塵	75	若松口811	2001	24	100.0	2025	22,000	—	16,400	1,600	750	16,160	100.0%	—	10	—	10	▲101	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10
21	東分園区所・集塵	75	高崎959	1991	24	100.0	2025	22,000	—	18,400	5,660	757	25,759	100.0%	—	10	—	10	▲257	10	まだ	10	現行比半額以下	0	建設、補強	10
22	東分園区所	75	山川451	1990	24	100.0	2014	8,000	—	6,700	2,300	375	8,000	100.0%	—	10	—	10	▲275	10	まだ	10	現行比半額以下	0	建設、補強	10
23	東分園区所	75	高崎146-1	1994	34	100.0	2018	4,000	—	2,000	1,000	114	4,012	100.0%	—	10	—	10	▲112	10	まだ	10	現行比半額以下	0	建設、補強	10
24	神田町地区(330)	75	高崎1145	1953	24	100.0	計画実施 内	45,600	30	555	11,116	33.3%	10	—	10	—	10	▲349	10	まだ	10	現行比半額以下	0	建設、補強	10	
25	東主小公園	75	高崎740	1976	47	100.0	2020	180,000	18,573	104,000	45,427	2,300	161,541	86.6%	10	—	10	▲2,281	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
26	庄田小公園	75	高崎740	1979	47	100.0	2020	180,000	9,256	105,500	35,214	2,300	116,597	86.6%	10	—	10	▲1,107	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
27	庄田小公園	75	高崎740	1976	47	100.0	2023	377,220	65,259	231,200	77,161	3,283	154,101	86.6%	10	—	10	▲3,283	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
28	高崎市立教育施設	75	高崎740	2006	15	100.0	2021	8,000	1,900	5,300	1,800	800	8,000	86.6%	—	10	—	10	▲100	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10
29	新松原小公園	75	大曾197	1972	47	100.0	2018	37,930	54,293	222,200	77,441	4,000	211,441	86.6%	10	—	10	▲1,001	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
30	新松原小公園	75	大曾198	1988	81	100.0	2010	8,000	1,900	6,000	1,600	291	8,021	86.6%	—	10	—	10	▲201	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10
31	庄田小公園	75	高崎740	1976	47	100.0	2023	294,000	63,553	161,140	53,847	2,600	125,599	86.6%	10	—	10	▲2,099	10	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	
32	中田公園	75	高崎740	1980	47	100.0	2013	100,000	25,800	141,100	71,921	3,000,197	100.0%	10	—	10	—	10	▲1,001	2	まだ	10	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10
33	高崎小学校	75	高崎740	1976	47	100.0	2023	1,19,020	16,948	78,200	24,172	40,054	217,639	86.6%	10	—	10	▲4,639	5	建設、補強	0	現行比半額以下	0	必需・非市場的建設	10	

ただし、予算が組めるであろうラインまで近づけたとしても…

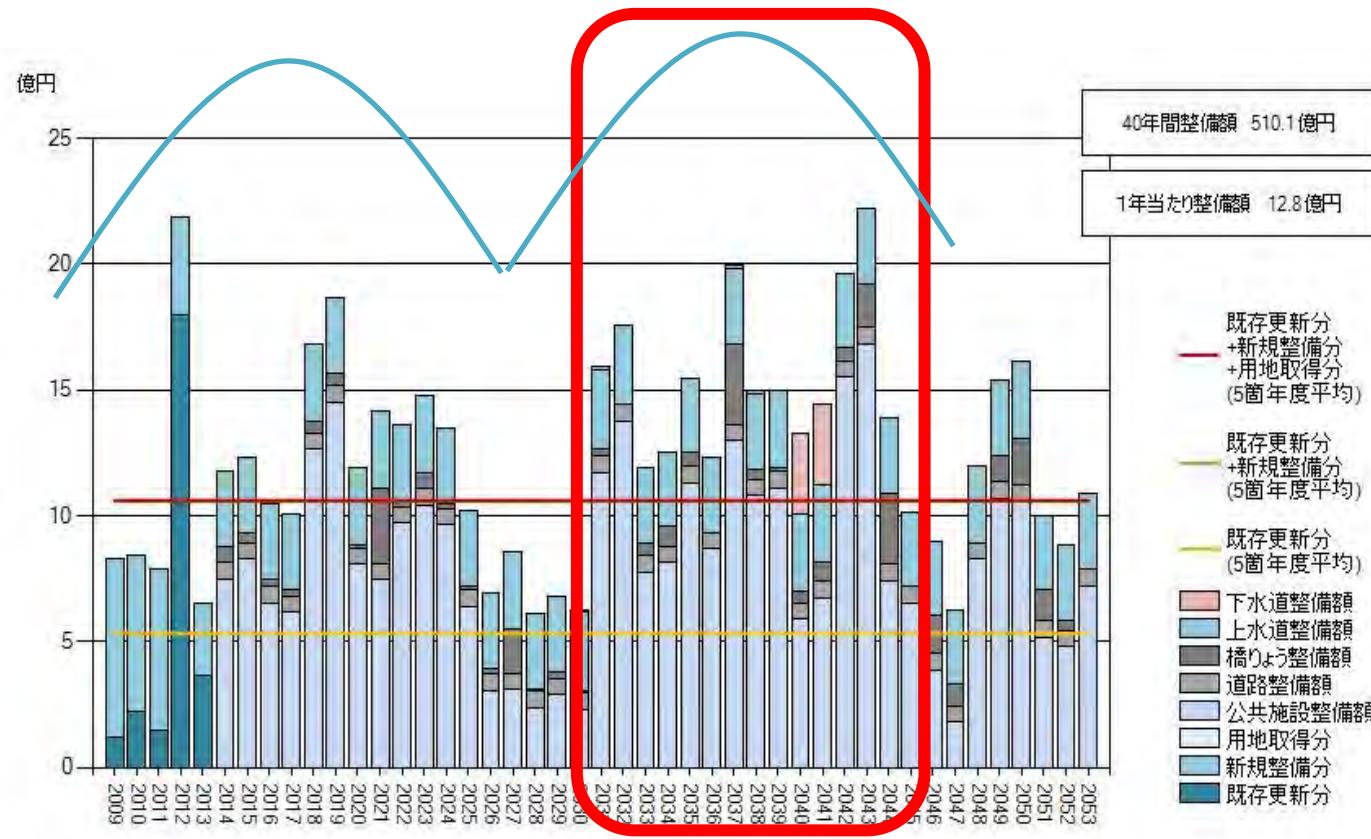


左図は、優先順位の高いものの33傑。



砥部町の公共資産更新推計

総務省試算ソフトを使って試算してみました！体力を失ったあとに二つ目の山がくるとかなりきつい。



↑長寿命化、再配置など15年後くらいまでは何とかいけるかも

15年後くらいから
30年後くらいまで

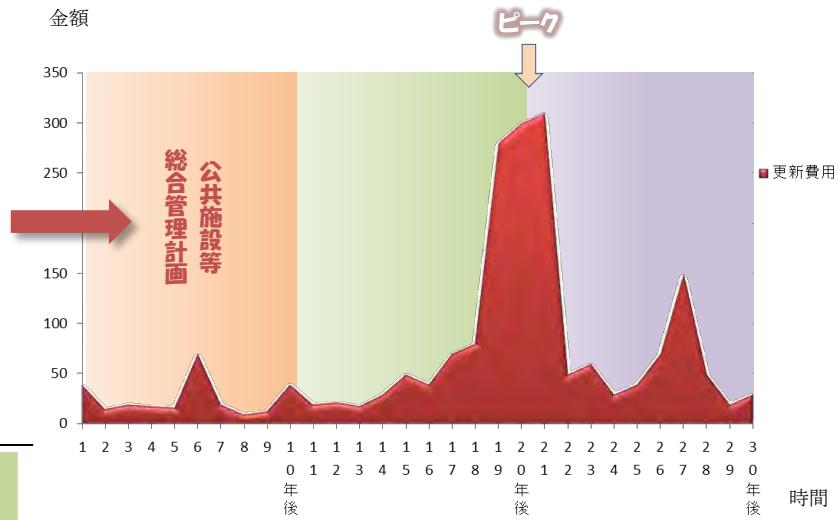
最初の15年で体力
を失ってはいけないが…



公共施設等総合管理計画などでも ピークはどこかを掴む!

更新時期別ポートフォリオを30年後まで作成してみてはどうか?

公共施設の時期更新費用



ポートフォリオのイメージ
ポートフォリオ…資産の組み合わせ

今から10年後まで

平後までポートフォリオ
平成n～n+10年度

施設名	更新費用	地方債	国県	その他	一般財源
A施設	50	20	25	0	5
B施設	100	30	50	10	10
C施設	80	70			10

10年後から20年後まで

10～20年後までポートフォリオ
平成n+11～n+20年度

施設名	更新費用	地方債	国県	その他	一般財源
D施設	900	800	0	0	100
E施設	100	30	50	10	10
F施設	80	70			10

20年後から30年後まで

20～30年後までポートフォリオ
平成n+21～n+30年度

施設名	更新費用	地方債	国県	その他	一般財源
D施設	400	300	0	0	100
E施設	80	40			10

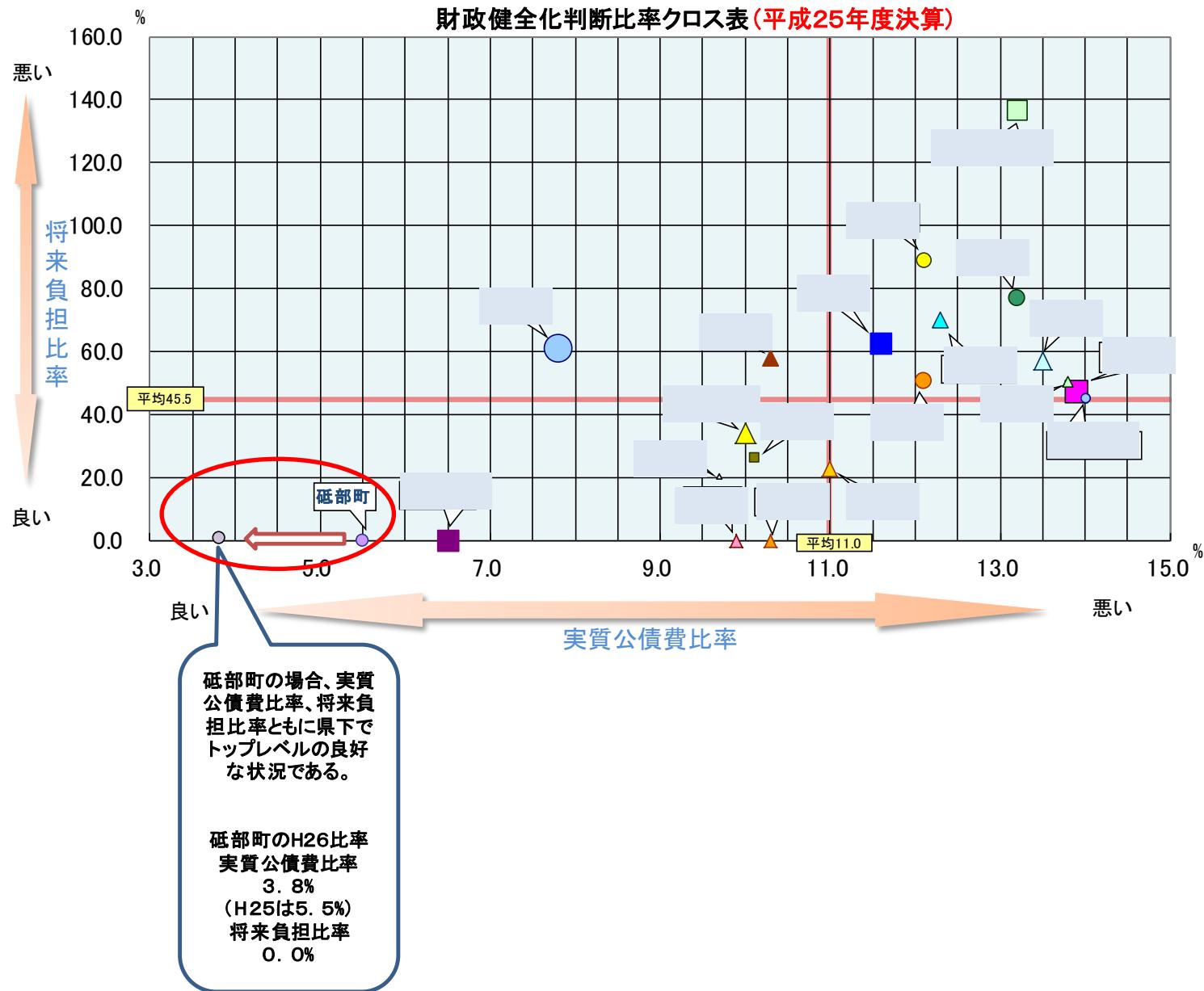
ピークはどこ?これ大事ね!
このポートフォリオがあれば
一般財源まで一目瞭然。



30年後までのポートフォリオと更新ピークがいつか分かっていると、たとえ10年間の公共施設等総合管理計画作成であっても全体理解がしやすくなるわね。

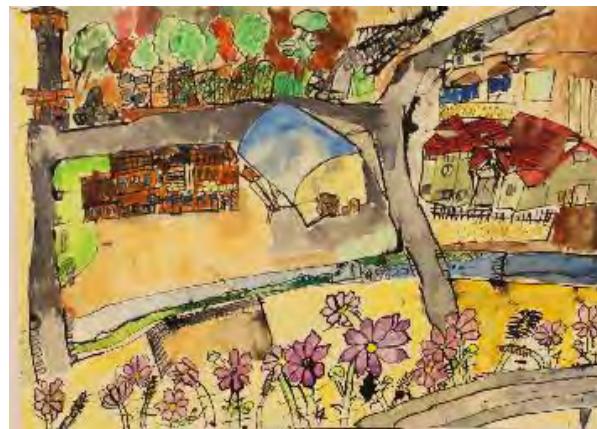
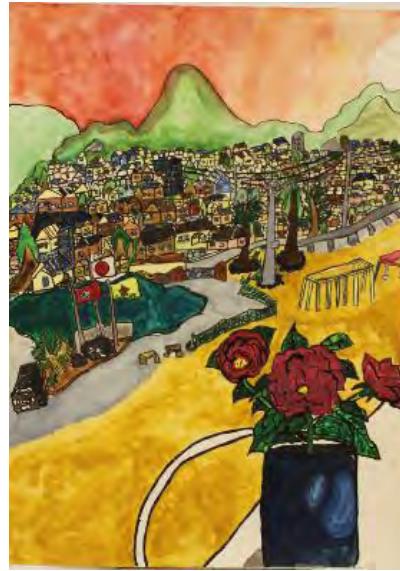
※計画は10年以上となっており最短だと10年の計画となります。

では、今の砥部町の財政状況は、良いのか、悪いのか。



2 資産台帳整備で広がる視点

～砥部町のこれまでの取り組みより～



※砥部町を描く絵画展(生徒の部)より

●これまでの取り組み

～公会計～

平成18年度

- 旧総務省方式で平成17年度決算分財務諸表を作成。

平成19年度

- 総務省方式改訂モデルで平成18年度決算分財務諸表を作成。

平成20年度

- 平成19年度決算分財務諸表にピックアップ型の施設別・事業別財務諸表を追加

平成21年度

- 平成20年度決算分から、資産台帳を整備した財務諸表（改訂モデル）を公表。

～資産台帳～

平成18年度

- 市販のデータベースソフト「アクセス」で資産台帳を作成
- ✓ 土地…固定資産税担当のデータから砥部町名義の資産を抽出し、財政担当で物件の入力を行う。
- ✓ 建物…加入している保険の資料などから物件を拾い財政担当が入力。



ここまで作業は、財政担当が行った。公有財産台帳の積み上げは行わず。

平成19年度～20年度

- それぞれの担当課で入力を開始。財政が入力した物件情報に、部署名を登録し、さらに詳細情報を入力していく。⇒どこにも引き取られなかった物件が普通財産となる。
- 構築・工作物、備品は、各担当課で入力。直近10年の支出命令でかなり確認できる。

※直近10年

支出命令や兼票など10年分くらいは保管されていたので、10年前までは伝票で確認。

(土地・建物)

- ⇒どこにも引き取られなかった物件と普通財産の台帳を照合。
- ⇒現物とのトレースなど…財政担当でさらに調査を続ける。その結果、行政財産になるものも多々あり。(担当課が自分の部署の物件と認識していない)

平成21年度

- 平成20年度決算分から、資産台帳を整備した財務諸表を公表。

決算書の財産に関する調書と面積が 大きくかい離していることが判明。

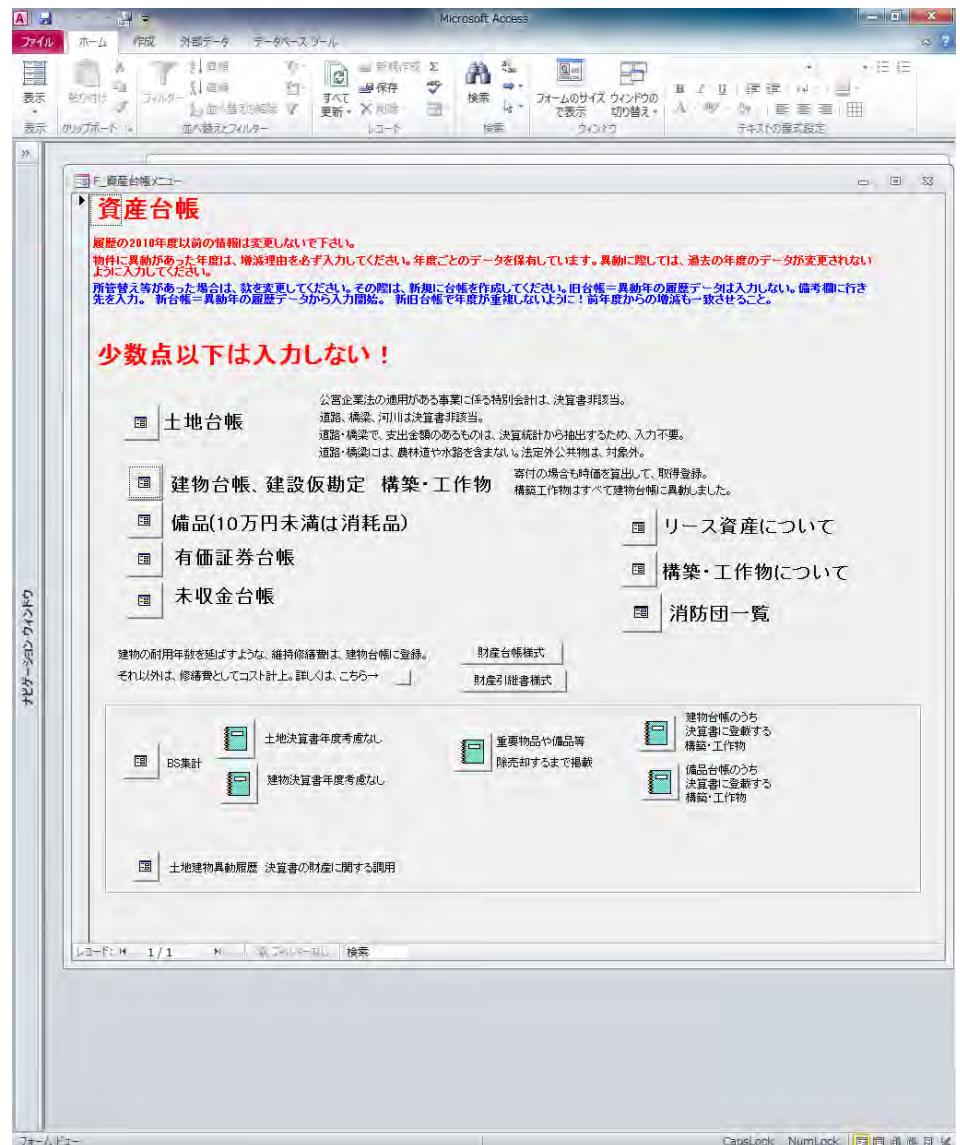
- ⇒本町の公有財産台帳…登録漏れ、削除漏れ多い。
- ⇒決算書の財産に関する調書の面積等を修正するなら、資産台帳を整備したこのタイミング。

●砥部町の資産台帳（参考）

・ メインメニュー

- ✓ 有価証券、長期延滞債権、未収金も管理

改訂モデルに資産データを搭載するために必要となる項目もいくつかあります。



・ 土 地

- ✓ 名称、所在地、会計名、款、地目、地区名（小学校区単位）
- ✓ 事業・施設名
- ✓ 寄付かどうか、貸付情報
- ✓ 決算書の財産に関する調書データ
- ✓ 地方債、国県補助金
- ✓ 取得年度、取得価格、取得に要した附随費用（物件移転補償や前施設の解体費用、事前調査、登記など）
- ✓ 年度ごとの情報（評価額、資産評価額）
- ✓ 除売却年度、除売却金額

税務担当課に砥部町名義の土地を抽出してもらい、台帳に登録。



担当課に確認して貰う。



残ったものは普通財産



普通財産を調査した結果



行政財産と判明したもの多数 = 担当課自体が自分の部署の資産と認識していない物件多数。

• 建物、構築・工作物

- ✓ 名称、所在地、会計名、款、地区名（小学校区単位）
- ✓ 事業・施設名、形態（倉庫、校舎、図書館、作業場など）
- ✓ 寄付かどうか、貸付情報
- ✓ 決算書の財産に関する調書データ
- ✓ 地方債、国県補助金
- ✓ 取得年度、取得価格（設計など取得に要した附隨費用含む）
- ✓ 本年度財源投入額（前年度以前に支出した設計や附隨費用
が取得価格含まれていた場合）

※本年度財源投入額と建設仮勘定部分等を分割把握。

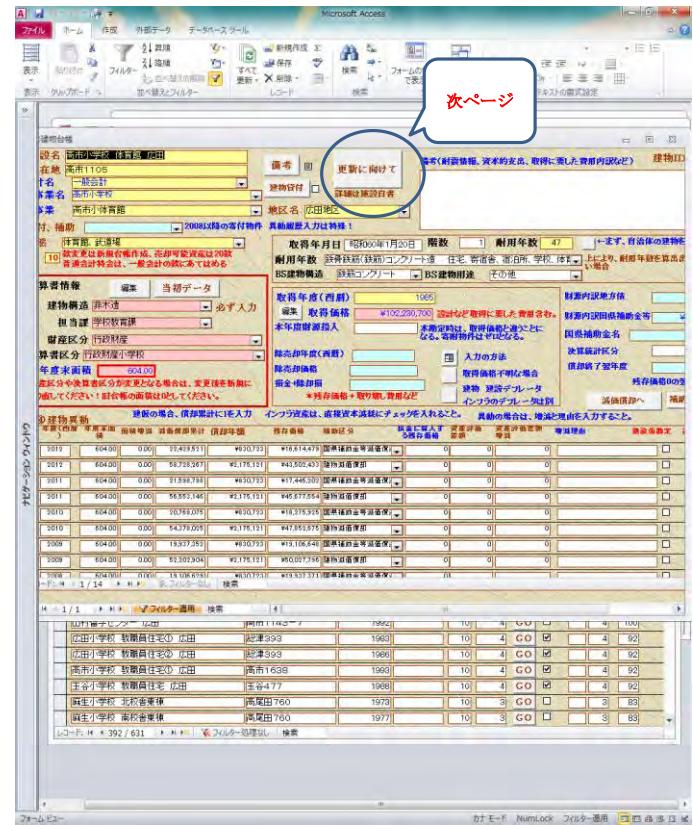
- ✓ 建物構造（鉄骨鉄筋コンクリート、鉄筋コンクリートなど）
- ✓ 取得年月日、階数、耐用年数
- ✓ 年度ごとの情報（償却累計、償却年額、残存価格など）
- ✓ 除売却年度、除売却金額、除売却時帳簿価格

※残存価格がなくなっても除売却されるまで入力を継続。

取得価格＝償却累計で入力⇒老朽化比率算定のため。

- ✓ 建設仮勘定チェック欄、直接資本減耗分チェック欄
- ✓ 資産評価差額、資産評価差額増減額

※法定外公共物への投資は、純資産変動計算書に臨時の支出として計上している。同じ工事等が長期に渡る場合は、行政コスト計算書に計上するつもり。過去、PLに計上したケースはなし。

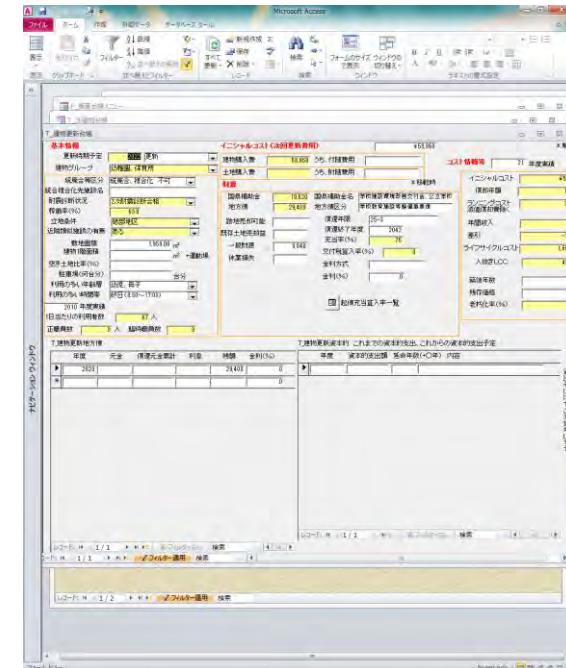


・ 更新に向けて



- ◆ 施設の現在の状況
 - ✓ イニシャルコスト、ランニングコスト、年間収入、ライフサイクルコスト、正職員人件費を除くライフサイクルコスト、築後年数、残存価格、老朽化比率
 - ✓ 地方債償還データ、これまでの資本的支出 & これからの資本的支出予定、資本的支出による延命年数・・・耐震補強など延命にはならないことが多い。延命年数の積算が困難。
- ◆ 基本情報
 - ✓ 更新予定期、建物グループ（今は目的別）、統廃合可能区分、耐震状況、稼働率、立地条件
 - ✓ 近隣類似施設の有無、敷地面積、建物1階部分面積、空土地比率、駐車場（何台分）
 - ✓ 利用の多い年齢層、利用の多い時間帯、1日当たりの利用者数、正職員数、臨時職員数
- ◆ 次回更新時の情報
 - ✓ イニシャルコスト
 - ✓ 財源・・・国県補助金、地方債
 - ✓ 償還年限、償還終了年度、充当率、交付税算入率、金利方式、金利跡地売却可能の有無

既存土地売却益予想、移転時休業損失予想



- イニシャルコスト・・・初期投資、設置・導入費用
- ライフサイクルコスト（LCC）・・・施設等を建築してから除売却されるまでの期間のトータルコスト。建物等一生涯のコスト



・備品(取得価格10万円以上を搭載)

- ✓ 名称、施設名、会計名、款、地区名（小学校区単位）
- ✓ 事業名、分類（車両、家具、冷暖房機器など）、形態（有形、無形など）
- ✓ 寄付かどうか、修繕履歴
- ✓ 地方債、国県補助金
- ✓ 取得年度、取得価格、耐用年数
- ✓ 年度ごとの情報
- ✓ 除売却年度、除売却金額、除売却時帳簿価格
- ✓ 図書、美術品、骨とう品は償却しない。時価評価（市場価格）困難。
- ✓ 意匠、のれん・・・金額換算困難
- ✓ リース資産チェック欄
- ✓ 資産評価差額

※棚卸資産・・・未計上

※ソフトウェア・・・法改正などの改修は金額の多寡にかかわらずコスト。機能追加やバージョンアップに伴う改修は新規に台帳を作成して登録する。

○平成27年度決算分の財務諸表をつくるときは、平成26年度末の資産残高情報が開始時貸借対照表となる。

○平成28年度決算分の財務諸表をつくるときは、平成27年度末の資産残高情報が開始時貸借対照表となる。

～その他(今後に向けて検討中のものも掲載)～

○これまでの取り組み

- ・砥部町のホームページのものをアニュアルレポートに見立てる。
- ・予算仕訳
⇒決算統計のルールも公会計側に寄せてこれないか?
- ・予算特別枠の創設(コストマネジメント予算)
- ・公共施設の更新問題を織り込んだ中長期財政計画(シナリオ別)
- ・施設カルテ、施設更新時期別ポートフォリオ
- ・施設や事業の優先順位付け
- ・地方債償還スケジュール

○今後の課題

- ・施設別・事業別財務諸表の充実
(ロジックモデル、シナリオプランニング、上位施策への貢献度など)
- ・公有財産台帳、固定資産台帳の一元化(電子化)
- ・予想CF(予算要求時、事務査定後、首長査定後、決算時)
- ・財政ルール

3 新たな基準へ

～固定資産台帳の整備と複式簿記～

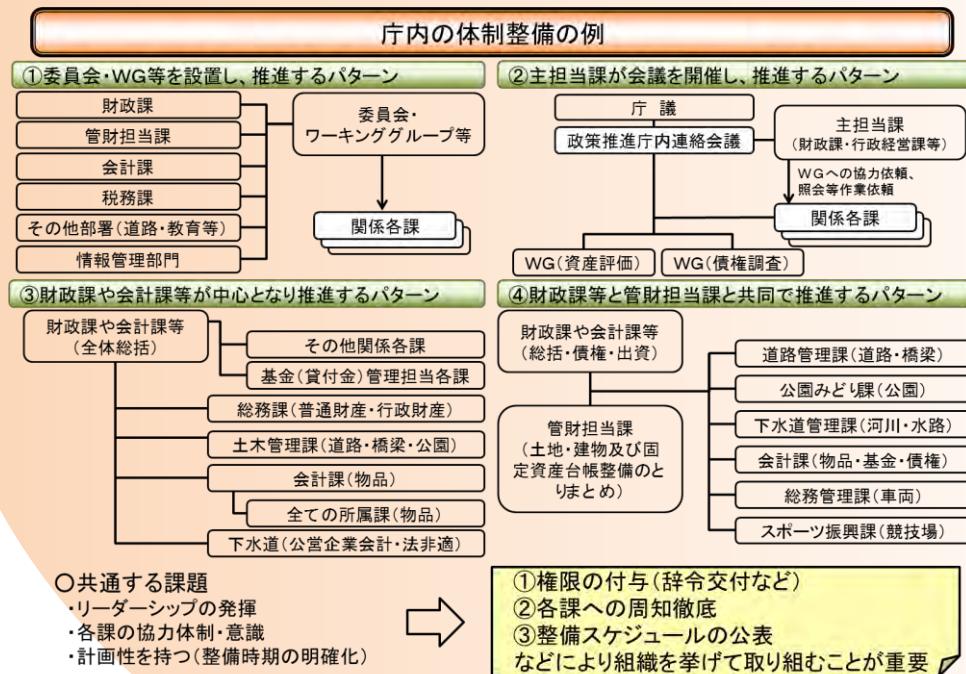


※砥部町を描く絵画展(生徒の部)より

● 固定資産台帳の整備～庁内体制を整えよう～

- ①委員会・WGで推進
- ②財政
- ③財政や会計
- ④財政や管財

どのような体制で進める
のが良いかしら。



地方公共団体における固定資産台帳の整備等に関する作業部会

●部署を超えた協力体制

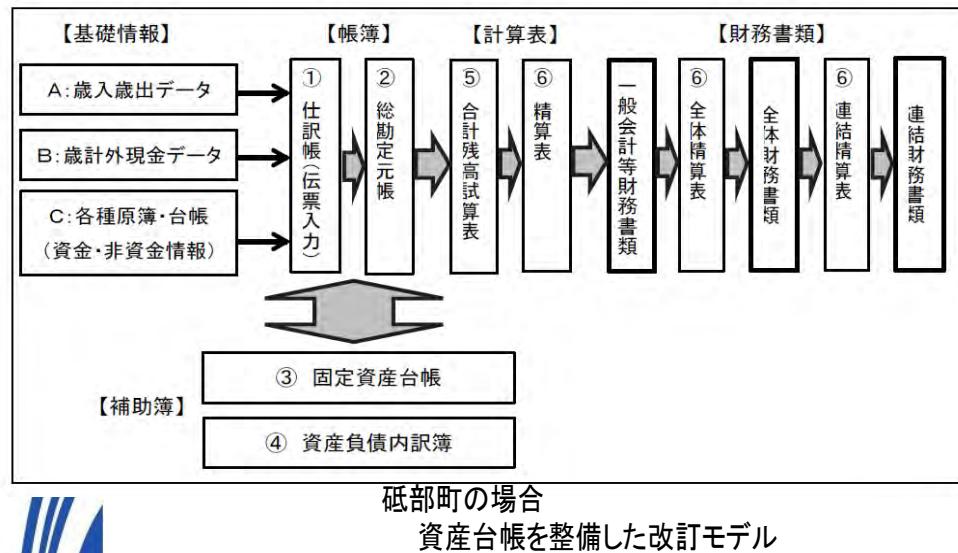
資産台帳のデータは、いろいろな資料のベース。

職員一丸となって推し進める！



●複式簿記

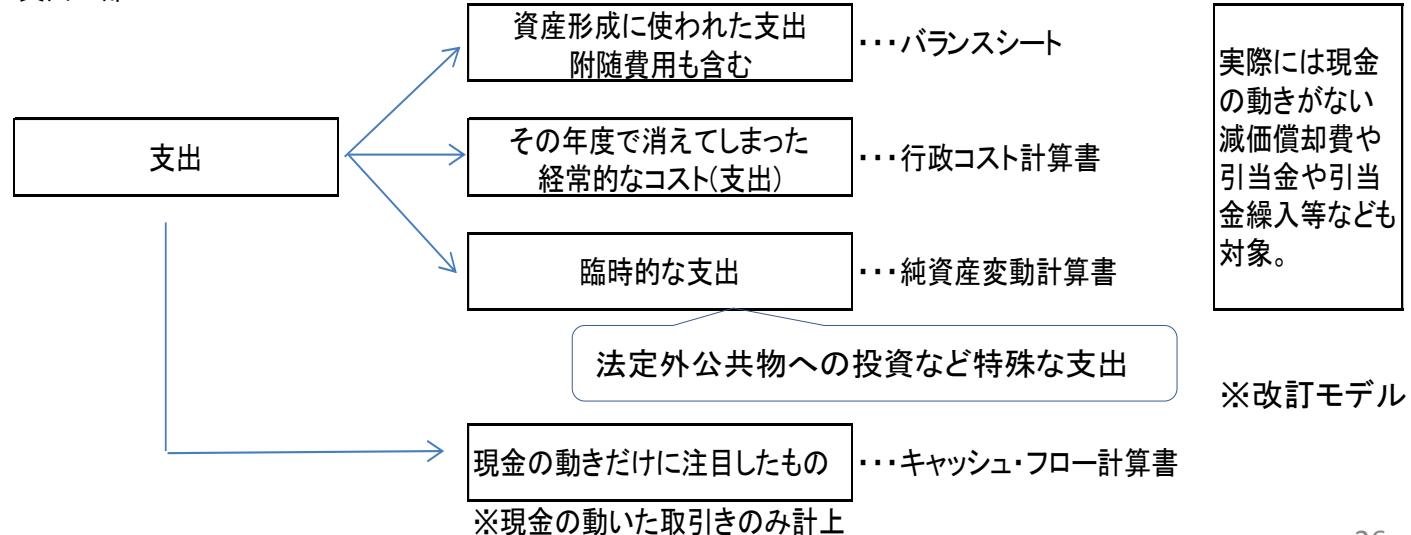
砥部町では、財務会計システムにおいて、仕訳パターンに合せて細節を設定！



Ex. 委託料→

- ① 資産形成に繋がる委託料
- ② 資産形成に繋がるもの
うち、建設仮勘定となるもの
- ③ コストとなる委託料
- ④ 臨時的なもの

支出の部



画期的な思考！予算仕訳

例えば、委託料は前述のように区分されますが、それを自動で区別するのは困難です。すると、出納整理期間が終了したあと、財政担当課において1年分の仕訳を確認していくことになります。

⇒予算の段階から仕訳パターンに合せた細節を設定しておくと、決算のときにほとんど仕訳は終わっているようなもの。

⇒ただし、財政では支出命令や兼票を見ないため日々確認することができない。

砥部町では、平成27年4月、予算仕訳を始めると同時に公会計担当を会計課に移しました。支出命令や兼票といった伝票単位で、毎日会計課職員が仕訳を確認していきます。未払金や未収金を立てたないので、期末一括変換方式と言えますが、可能な限り日々仕訳に近い体制を整えていきます。また、資産形成を伴う支出伝票には、資産台帳登録済票を添付して貰います。

⇒出納整理期間が終わると同時に仕訳と資産台帳登録が完了している。

会計課にて日々確認も済ませてある。後は決算整理仕訳を入れるだけ。

⇒期末一括でも、月例監査で月次レベルの試算表などが出せる。議会への報告や来年度当初予算の編成に活用などもスムーズに！

平成27年度砥部町当初予算書

7 貨 金	1,172	【02-01-05-01 総務課】	22,602
9 旅 費	110	1 庁舎維持管理事業	1,172
11 需用費	14,868	7 貨 金 ①臨時雇賃金	1,172
12 役務費	2,049	11 需用費 ①消耗品費 ②燃料費 ⑤光熱水費 ⑥修繕料(資産) ⑦修繕料(資外)	12,276
13 委託料	6,332	12 役務費 ④手数料(資外)	396
14 使用料及び 賃借料	2,317	13 委託料 ①委託料(資産) ・電話交換設備設計委託料 ・議場システム改修委託料 ②委託料(資外) ・庁舎設備管理等委託料 ・庁舎清掃委託料 ・庁舎電気工作物保安委託料 ・庁舎庭園管理委託料 ・庁舎浄化槽管理委託料 ・非常用電源設備保守点検委託料	1,321
15 工事請負費	755	14 使用料及び賃借料 ③機器等借上料 ⑦放送受信料	6,026
18 備品購入費	515	15 工事請負費 ⑤補修工事費(資産) ・窓口カウンター改修工事	729
19 負担金補助 及び交付金	60	18 備品購入費 ①機械備品購入費(資産) ⑦庁用器具購入費(資外)	2,904
27 公課費	103		602
			6,292
			1,199
			972
			227
			5,093
			3,047
			778
			246
			353
			247
			422
			990
			857
			133
			755
			755
			515
			321
			194

修繕料でも、資産計上されるものとそうでないもの(資外)に細節を分けて予算計上。

委託料については、大きく資産と資産外というカテゴリーに分けたうえで、それぞれに該当する細目を設定することにより、資産計上するものを予算の段階で特定。

翌年度の工事に対応する工事設計費などについては、今年度は建設仮勘定に集計する必要があるので、建設仮勘定部分について、分けて予算計上している。

3 給食センター改築事業費	192,964	
11 需用費	85	
①消耗品費	85	
13 委託料	42,431	
④建設工事設計監理委託料(資産)	8,411	
・給食センター用地造成工事設計委託料	6,595	
・給食センター水道配水管布設替工事設計委託料	1,816	
⑦建設工事設計監理委託料(建仮)	34,020	
・給食センター建築設計監理委託料	34,020	
15 工事請負費	49	臨時も明示
③建設工事費(臨時)	49	
・砥部幼稚園伐木処理工事	49	

実際の予算書と支出伝票

予算書

予算書	
（単位：千円）	
・添付水質検査委託料	10
・ブリード水質検査委託料	30
・町木橋清掃委託料	30
・町木橋清掃委託料	22
・(外)車輌整備料	11
・(外)車輌整備料(資産外)	11
・機械機器購入費(資産)	80
・医療機器購入費(資産)	67
・医療機器購入費(資産)	15
10機器料及び賃料	123
11機器修繕料	268
12自動車修理料	25
13修理受託料	23
14下水道等修理料	107
15工事請負費	324
16施設工事費(資産)	324
・ツール等機器販売及設置工事	324
17機器購入費	638
18機器購入費	921
19公用器具購入費(資産)	165
20公用器具購入費(資産)	152
10負担金補助及び交付金	10
11その他負担金	10
・黒学校保健会保健室事務会負担金	2
・黒学校保健会義務教員部会負担金	3
・黒青少年赤十字指導者協議会負担金	1
・全国へき地教育研究連盟会負担金	1
・テレビ会員会負担金	3
0-0-2-0-1-0-6 学校教育課	7,850
盛岡小学校管理費	1,895
7賃 金	1,895
①臨時雇賃金	24
8報償費	24
①報償金	3,245
9借用費	841
10消耗品費	209
11旅費	5

支出伝票

項	01	総務管理費
目	02	文書広報費
細目	01	広報紙・広聴事業
節	18	備品購入費
細節	01	機械備品購入費(資産)
説明	00	
支出負担行為済額		1

印 紙	住所
受取人	氏名
BS物品	CF①資産形成

伝票欄外

資産形成となる支出伝票には、必ず資産登録済の伝票も添付する。計上漏れなどを防ぐ内部統制！



資産台帳登録済票

般会計		取得資産登録伝票					欄
		決	算				
平成27年度		資産番号	427051000001				
	10	一般会計					
	0101012010	総務課					
	01020101060100010001	物品					

- 多くの職員が施設別・事業別財務諸表をしっかりとつくる、使う力につける、そのために伝票の欄外に仕訳をはっきり見せていきます。

- 予算の細節が(資産)になつていれば、伝票欄外のTフォームはBSに。
- 予算の細節が(資産外)になつていれば、伝票欄外のTフォームはPLに。
- 資産形成となつた支出伝票には、資産台帳登録済票を添付して起案してもらう。

⇒資産台帳への登録漏れや除売却漏れなどを防ぐことができる。

- 予算の細節が「資産」なら欄外左側は「BS」となる⇒担当課でも会計課でもよいのでここさえ確認して貰つておけば、公会計を担当する部署の負担が軽くなるのです。

本町では、26年度予算で目の見直しを、27年度予算からは細節の見直しを実施。

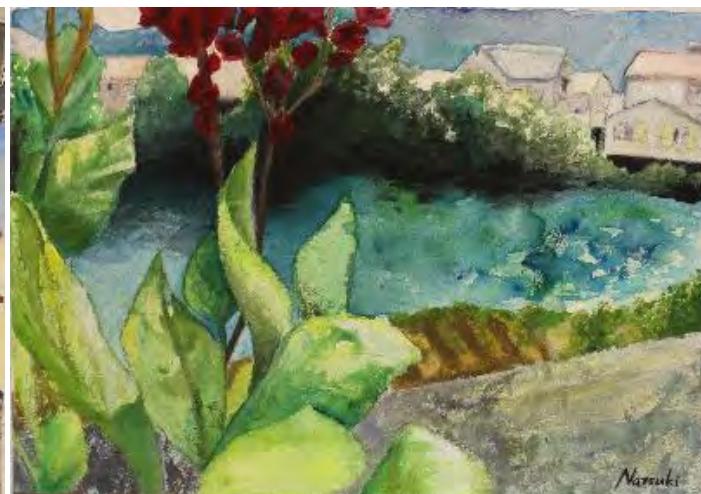
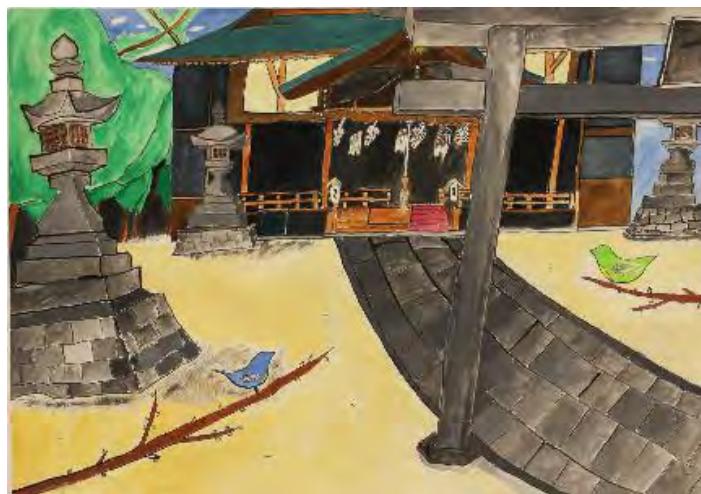
3 見せる、使う、伝える

～一步進んだ財政の見える化～



※砥部町を描く絵画展(生徒の部)より

～どう見せる?～



※砥部町を描く絵画展(生徒の部)より

①砥部町ホームページのものをアニュアルレポートに見立てる。

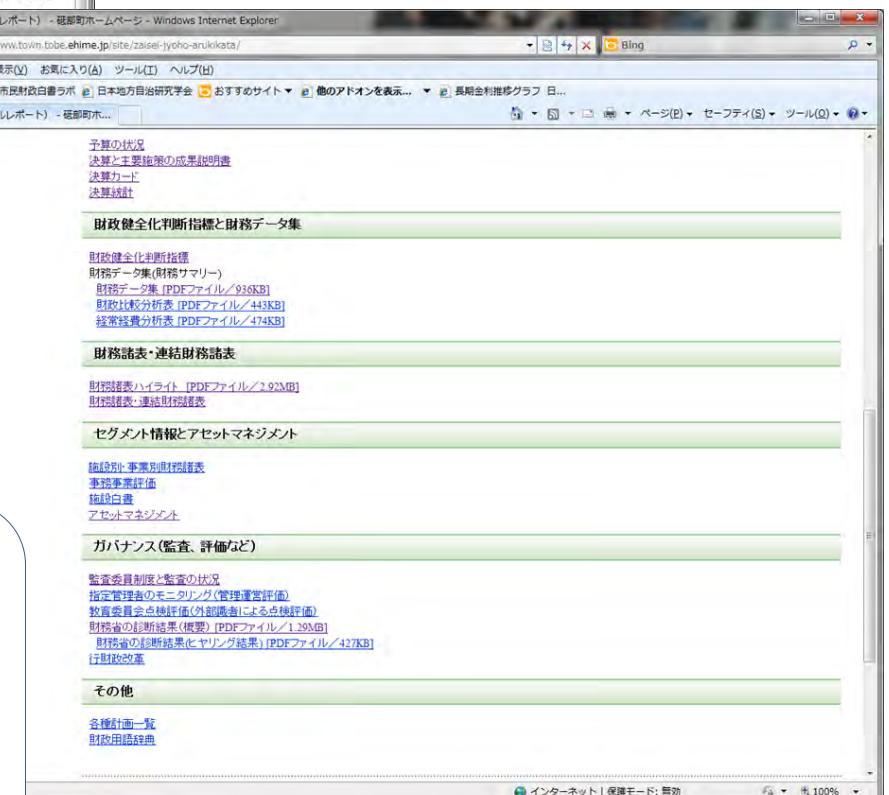


The screenshot shows the Tobe City official website (http://www.town.tobe.ehime.jp/site/zaisei-kyohohanrikata/) with the 'Annual Report' section highlighted. The page includes a navigation bar with links like 'Home', 'About the City', 'Citizen Services', 'Healthcare', 'Culture', 'Community', and 'Business'. The main content area is titled 'Annual Report of the City's Finance' and contains sections such as 'Financial Overview', 'Budget Status', 'Budget and Major Policy Results', 'Financial Health Judgment Criteria', 'Financial Health Judgment Results', 'Financial Statement and Segment Information', 'Financial Statement and Summary', and 'Budget and Major Policy Results'. A sidebar on the right provides links to 'Budget Status', 'Budget and Major Policy Results', 'Financial Health Judgment Criteria', 'Financial Statement and Summary', 'Financial Statement and Connection', and 'Segment Information and Asset Management'.



課や係を超えて財務情報をここに集約！一つひとつの資料はシンプルだけどホームページのものをアニュアルレポート(年次報告書)に見立てているのね。上から順番に見ていくと分かりやすいわ。

自治体は財政規模の大きさもさることながら、仕事の守備範囲も相当広いわね。凄い情報量になっちゃう！



The screenshot shows the Tobe City official website (http://www.town.tobe.ehime.jp/site/zaisei-kyohohanrikata/) with the 'Annual Report' section highlighted. The page includes a navigation bar with links like 'Home', 'About the City', 'Citizen Services', 'Healthcare', 'Culture', 'Community', and 'Business'. The main content area is titled 'Annual Report of the City's Finance' and contains sections such as 'Financial Overview', 'Budget Status', 'Budget and Major Policy Results', 'Financial Health Judgment Criteria', 'Financial Health Judgment Results', 'Financial Statement and Segment Information', 'Financial Statement and Summary', and 'Budget and Major Policy Results'. A sidebar on the right provides links to 'Budget Status', 'Budget and Major Policy Results', 'Financial Health Judgment Criteria', 'Financial Statement and Summary', 'Financial Statement and Connection', and 'Segment Information and Asset Management'.

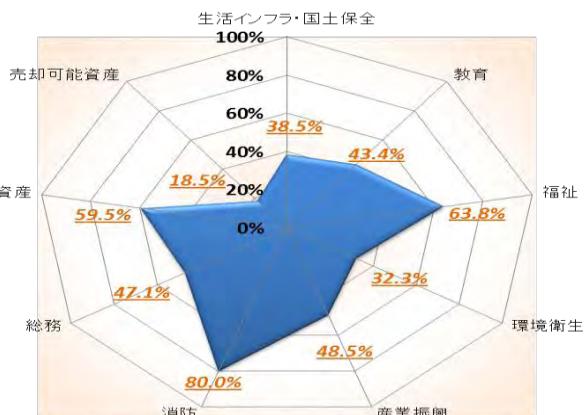
インターネット | 保護モード:無効

②見せ方はいろいろ。～砥部町財務諸表ハイライトより～

資産 415億1千2百万円
(414億9千万円)



バランスシートとか詳しくないけど、このようにして見ると税金がどこに使われて、どこに残っているのか良くわかるわ。老朽化度合もね！



※老朽化比率は、建物、構築物・工作物にかかる減価償却の償却累計額を取得価格で除したもの。

③自治体の場合、残存価格より目減りした分（償却累計）

カボポイント

➤ 建物等…取得価格366億円 償却累計156億円 残存価格210億円

平成25年度 公共資産明細表

単位:千円

	総計	割合	土地	建物、構築物・工作物				
				取得価格	償却累計	うち、当年度	帳簿価格	老朽化比率
生活インフラ	11,860,497	32.6%	3,489,880	13,608,484	5,239,768	289,386	8,368,716	38.5%
教育	15,309,717	42.1%	6,740,447	14,653,120	6,391,705	349,264	8,261,415	43.6%
福祉	1,003,574	2.8%	582,249	1,139,235	726,192	25,924	413,043	63.7%
環境衛生	2,733,447	7.5%	316,889	3,549,976	1,146,749	103,141	2,403,227	32.3%
産業振興	1,412,734	3.9%	521,678	1,380,465	828,392	28,299	552,073	60.0%
消防	180,562	0.5%	21,246	763,394	620,165	10,285	143,229	81.2%
総務	3,010,273	8.3%	2,212,530	1,417,912	663,804	33,063	754,108	46.8%
無形資産	92,441	0.3%					0	
売却可能資産	779,020	2.1%	663,785	141,356	26,121	6,595	115,235	18.5%
合計	36,382,265	100.0%	14,548,704	36,653,942	15,642,896	845,957	21,011,046	42.7%

単位:千円

	物品			
	取得価格	償却累計	うち、当年度	帳簿価格
生活インフラ	4,120	2,219	1,019	1,901
教育	478,046	170,191	51,917	307,855
福祉	25,533	17,251	4,516	8,282
環境衛生	18,981	5,650	2,480	13,331
産業振興	350,505	11,522	3,293	338,983
消防	32,723	16,636	4,400	16,087
総務	90,362	46,727	15,185	43,635
無形資産	228,074	135,633	36,767	92,441
売却可能資産				0
合計	1,228,344	405,829	119,577	822,515

* 物品のうち、リース資産 77,641 千円

* 平成24年度減価償却年額 965,534 千円

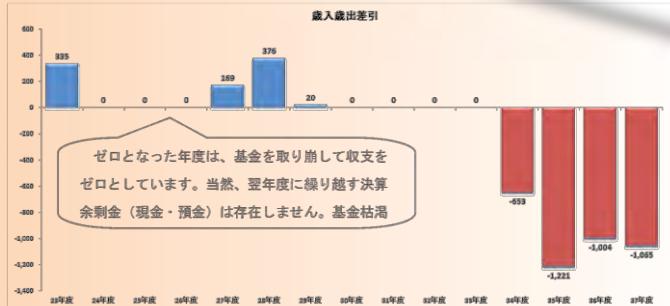
* 減価償却累計 16,048,725 千円



自治体の資産は、売ったり、古い施設だからと更新をあきらめたりすることのできないものばかり。つまり、民間企業と違って、今売れる価値（残存価格）ではなく、償却累計額などからどれほど老朽化しているかを知ることの方が大事なのね。

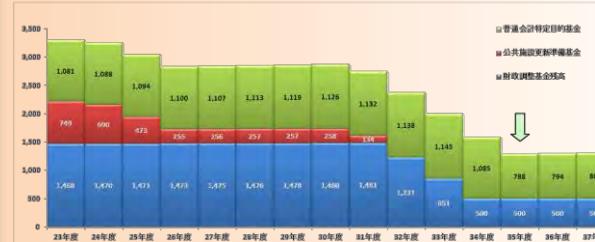
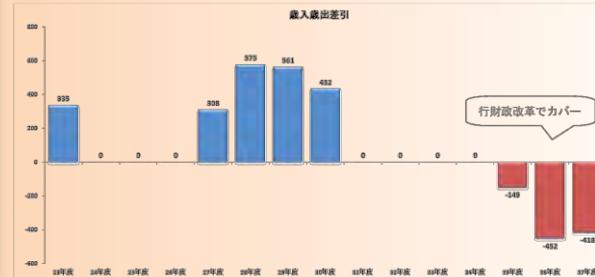
④財務諸表は、中長期財政計画(再掲)とセットで紹介！

上限シナリオ



予算が組めるライン

順当シナリオ



どれほどの圧縮が必要なのか？ 財務諸表と同時に説明する。

⑤セグメント情報の公表

財務諸表を中長期財政計画と一緒に紹介すると、資産の圧縮幅を理解して貰えます。バランスシートを見ただけのときとは反応がまったく違うものに…。

⇒どんな資産があるの？

⇒資産や負債の総量をどう減らせばいいの？

セグメント&詳細なデータがなくては議論できない。

⇒施設や事業個々の状況はどうなの？

これまでどんな取り組みをして今の現状になっているのか、問題点は？コスト意識がとても重要になります。ロジックモデルやシナリオプランニング(地方財務2016年1月号参照)も今後の課題としたい。

(8)陶芸創作館

資産 9千8百万円は、すべて純資産で形成されています。残り 28 年です。

図表32 陶芸創作館バランスシート		単位：千円
資産の部	負債の部	
土 地	68,017 (86,197)	純資産の部 97,928 (96,197)
建 物	28,184 (27,298)	資産整備国庫補助金 10,520 (10,399)
物 品	1,227 (891)	資産整備一般財源 90,494 (88,225)
資 産 合 計	97,928 (86,197)	△3,628 (△3,028)
		資産評価差額 97,928 (86,197)

※表中、括弧内の数値は、前年度上期です。

【正直額 0=0 名】

今年度に取得した資産は、102万9千円でした。

■ 金額
電気・蒸気・水です。

図表33 陶芸創作館行政コスト計算書				
	20年度	21年度	22年度	23年度
人にかかるコスト	0	0	0	0
物にかかるコスト	15,659	19,197	14,943	15,346
物件費	2,768	2,895	1,325	2,221
施設管理費	98	198	198	192
賃 金	6,468	6,450	6,419	6,670
消耗材費	3,580	3,810	3,767	3,188
当熱水費	1,551	1,471	1,425	1,323
経常修繕費	0	3,068	691	220
差旅費	1,254	1,309	1,210	1,533
コスト合計	15,659	19,197	14,943	15,346
受托者負担額	15,122	14,938	13,832	11,724
受托者負担割合 (%)	98.6	77.6	91.2	76.4
差 引	△537	△4,258	△1,311	△3,621

○正職員がいないため、人にかかるコストは発生しません。
○人にかかるコストはありませんが、臨時職員の賃金が毎年7万円近く掛かります。

平成23年度 施設別・事業別 財務諸表 (フルコスト)

年間赤字額 362万円 (前年度 131万円)

入館者数 9,533人 (前年度 10,755人) 1,222人減
入館者一人当たりのコスト 1,609円/人 (前年度 1,389円/人)

料金
給付額のみ 450円~
給付茶碗等 800円~
らくろ等 1,500円

I 基本情報

施設名	小学校校舎	所在	番地
担当課	教育委員会事務課 学校教育係	グループ	学校関係施設

運営年度	1971年	工期	年～年	供用開始	1971年
敷地面積	1,106.535千円	耐用年数	47年	財政フレーム	空欄
施設の会計	貢献額	小学校	上位施設への貢献額	大	
財源	(国庫補助金)	73,548千円	財源(地方債)	774,700千円	
新床面積	1,003.99m ²	構造	地上3階	耐震改修既存コンクリート造	

●敷地面積 17,865m² ●土地の空き状況(空き地 建台分含む) ～%

●耐震状況 2001年耐震改修済

●2010年度データ

施設 38 年賃貸 鉄柵価格 211,800 千円 売却化率 80.9 %

●これまでの大規模修繕(今後の大規模修繕予定含む)

200 年～ 大規模改修 648,900 千円 施設の益込 ～

II 1年当たりの経常コスト情報 (2009年度データより算出)

区分	金額 (千円)	備考
施設、施設設備等償却償償費	23,564	機器、物資、資本的支出含む。耐用年数経過後施設は、相当額を計算。
備品等償却償償費	2,864	耐用年数経過後物品等を再更新必須のものは、相当額を計算。
正職員人件費	1人	人件費と退職手当引当額相当額の合計額を職員数で除した平均値 (8,751)。
臨時職員賃金	8,751	人件費と退職手当引当額相当額の合計額を職員数で除した平均値 (8,751)。
施設管理費	7,950	指定管理者料、経常修繕、備品・清掃委託など
光熱水料	2,684	
支払利息	9,123	地方債償還利子税抜額 (161,167千円)
物件費ほか	54,898	物件費など上記のどこにも属さない経費
コスト計	54,898	ランニングコスト
年間利用者数	340人	生徒数
来館日数	—	
1日来館あたり利用者数	—	
年間収入	—	
差 引	△54,936	年間収入-コスト計
ライフサイクルコスト (LCC)	2,581,992	建設してから耐用年数が経過するまでに掛かる経費 (ランニングコスト×耐用年数)
人件費賃金 LCC	2,170,695	

施設白書 平成24年2月策定

総合会員の概要

総合会員化など可能か？ 互聯 不定期

III 総合会員の概要

総合会員化など可能か？ 互聯 不定期

IV 更新時期 (互が「不可能」の場合)

更新新定期 (千円)

施設新定期 (千円)

うち、年間利用者数購入費

財源

国庫補助金

地方交付税 (学校教育施設整備事業費)

貢献金 (地方交付税) (移転料)

一般財源

既存施設改修費 (交付税) (施設改修費)

既存施設改修費 (定期賦課)

既存施設改修費 (定期賦課)</

～どう使う？～



※砥部町を描く絵画展(生徒の部)より

①使う・伝えるためには、まず職員自らが勉強!

砥部町公会計推進プロジェクトチーム勉強会のようす。伝えるためには、まず自ら勉強!



砥部町では、月に1回程度若手職員による公会計の勉強会を開催しています。財務諸表や仕訳はもちろん、アセットマネジメントや債権債務、財政のことなどまで勉強の対象です。部署を問わず、担当かどうかも問わず、みんなが継続して勉強を続けます。また、近年では、簿記の資格を取得する職員も増えてきました。予算、執行、決算、成果の中で仕訳からは逃げません。コスト意識を徹底していきます。

②ふせん紙を使って、仕訳から財務諸表ができるまでを体験！

ふせん紙仕訳ゲーム

仕訳を体験してみよう！(問題)

～どうやって財務諸表はつくられるのか？～

解いて、日本の会計を体験する練習です。日本に支店がある現金10万円と
書きましょう。支店に使ってください。

240万円を建てました。現金10万円と現金10万円で支いました。

× 40万円の支店で支店
× 40万円の現金を支店で支店
× 240万円の現金を支店で支店

支店	現金	現金
支店	10万円	10万円
支店	40万円	40万円
支店	240万円	240万円



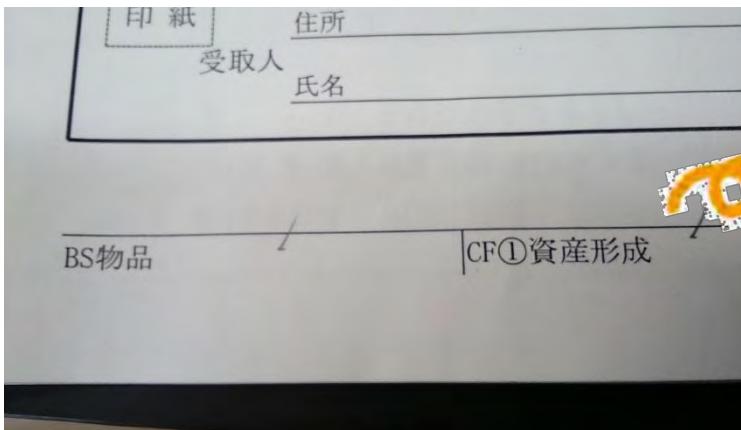
ふせん紙仕訳ゲーム

仕訳を体験してみよう！(解答)

～どうやって財務諸表はつくられたのか？～

支店 つなぐひめ固体

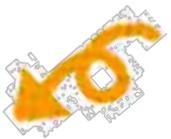
③セグメント情報を予算に活かす。



仕訳が理解できれば、施設別・事業別財務諸表をつくりたり、分析したり次の目標を立てることもスムーズになるでしょう。



多くの職員がしっかり理解できれば、予算などに活かしていくこともできるのです。



(8) 陶芸創作館

資産 9千8百万円は、すべて純資産で形成されています。算後 28年です。

図表32 陶芸創作館バランスシート		単位：千円	
資産の部		負債の部	
土 地	68,017 (86,017)	純資産の部	97,928 (96,197)
建 物	28,184 (27,299)	資産整備国県補助金	10,520 (10,998)
物 品	1,727 (881)	資産整備一般財源	90,494 (86,225)
資 产 合 计	97,928 (96,197)	資産評価差額	△3,028 (△3,026)
		負債・純資産合計	97,928 (96,197)

※表中、括弧内の数値は、前年度計上額です。
【正職員 0=0名】

今年度に取得した資産は、102万9千円でした。

■ 金額、電気熱購入費です。

図表33 陶芸創作館行政コスト計算書

	20年度	21年度	22年度	23年度
人にかかるコスト	0	0	0	0
物にかかるコスト	15,859	19,197	14,943	15,345
物件費	2,709	2,895	1,325	2,221
施設管理費	98	196	196	192
賃 金	6,466	6,450	6,418	6,670
原材料費	3,580	3,810	3,767	3,186
光熱水費	1,551	1,471	1,425	1,323
経営修繕費	0	3,066	601	220
運送借却費	1,254	1,309	1,210	1,593
コスト合計	15,859	19,197	14,943	15,345
受益者負担額	15,122	14,839	13,832	11,724
受益者負担割合(%)	98.6	77.8	91.2	78.4
差 引	△537	△4,258	△1,311	△3,621

年間赤字額 362万円 (前年度 131万円)

入館者数 9,533人 (前年度 10,755人) 1,222人減
入館者一人当たりのコスト 1,609円／人 (前年度 1,389円／人)

料金

絵付湯のみ 450円～
絵付茶碗等 800円～
ろくろ等 1,500円



④施設更新の優先順位(再掲)

いくつかの項目を設定して、公共施設に得点をつけてみました。上限シナリオから予算が組める順当シナリオになるまで、優先順位の低い施設更新をあきらめていくと…

施設更新優先順位評価シート

なかなか厳しい!



⑤施設や事業をマネジメント(今後)

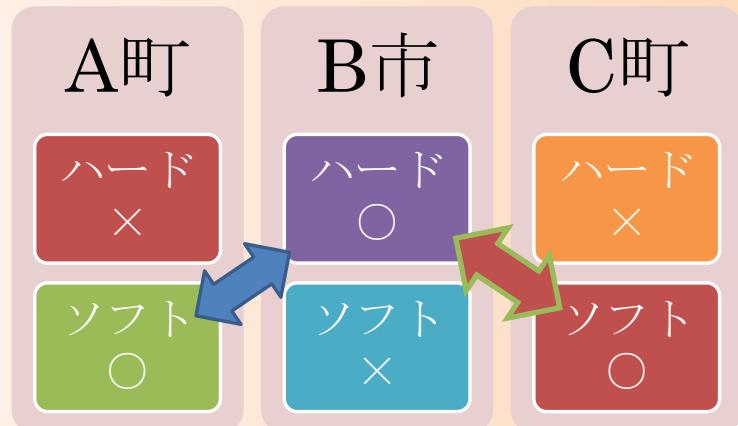
- 多くの自治体で公表が進めば、近隣市町村との連携ができるかも？地方の小規模な自治体では官官連携も大事！
- 施設や事業ごとの危険ライン、撤退ラインがイメージできるか。
- 施設別財務諸表では、ハード（施設）部門とソフト（そこで展開される事業）部門を分けて考えてみてはどうか。住民だけでなく地元企業の方にも見て貰えれば…。

A町 箱は古くて使えなくなるが、ソフトは継続したい

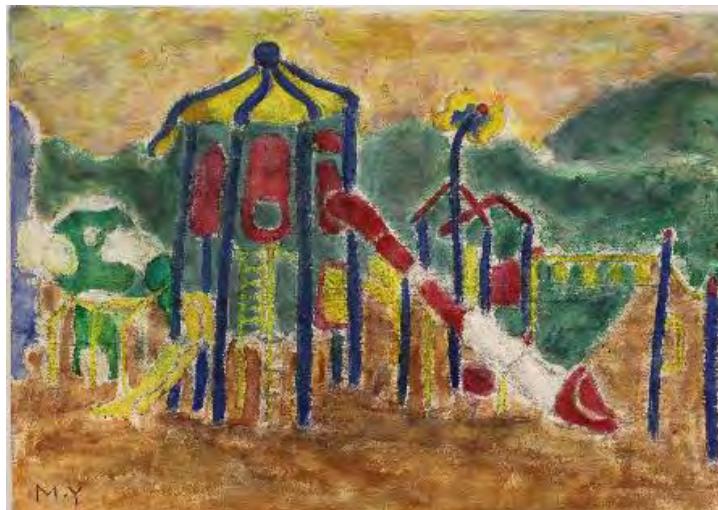
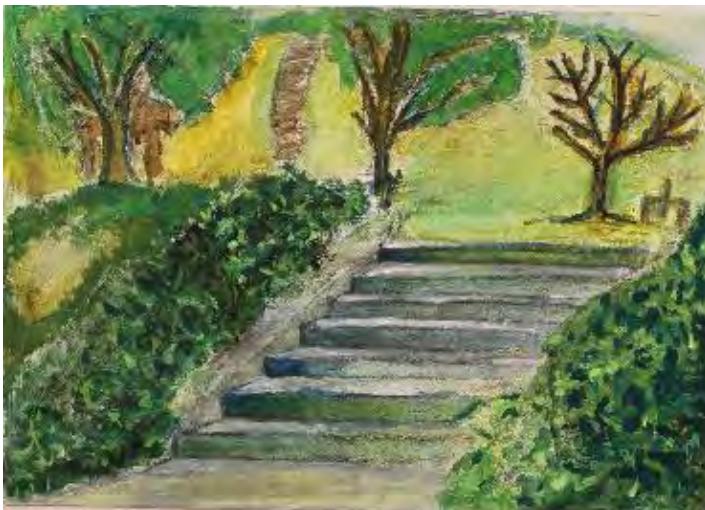
B市 箱はまだまだ使えるが、ソフトとなる事業は廃止したい

賃貸料でお互いがGood！

近隣自治体が協働して、ハードとソフトを分割評価し、データベースを一元化する。



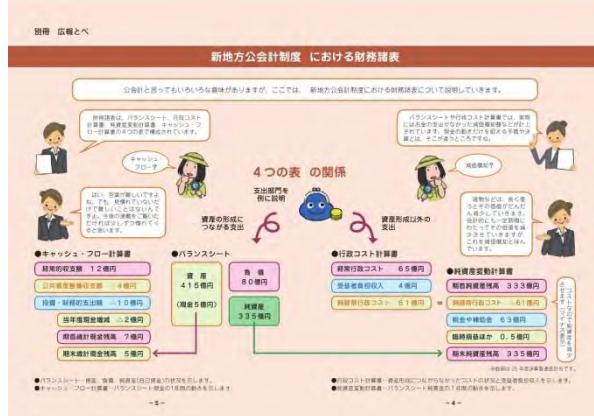
～どう伝える?～



※砥部町を描く絵画展(生徒の部)より

① 広報誌で紹介

砥部町の広報誌にて、多くの方に公会計を知ってもらう取り組みを始めました。まず、広報6月号にて特集「公会計をもっと身近に！」を掲載、7月号以降でも公会計やアセットマネジメントについて連載を行っています。



※早稲田大学パブリックディスクロージャー表彰2015・・・アウトリーチ部門にて努力賞を受賞。

②バランスシート探検隊

平成27年8月6、7日、参加者(職員、小学生、大学生、お年寄りまで)は、まちの財政を勉強したあと、公共施設の見学を通じて、将来の財政やアセットマネジメントについて考えます。参加者は2日間で延べ106人。参加者たちは、レクチャーノート(シンプルな施設別財務諸表)を片手に施設を巡ります!!企業の方、公認会計士の方、銀行の方などにも見て欲しい(チェック、ビジネスチャンス)。



<http://www.town.tobe.ehime.jp/soshiki/2/koukaikei-torikumi.html>



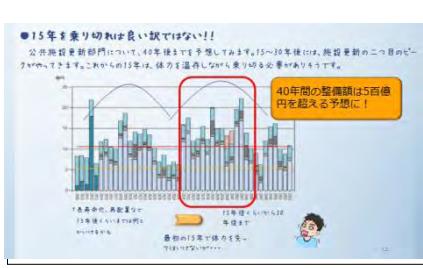
今年度は、インフラやライフライン、災害時避難場所を中心に見学。お年寄りやちびっこも参加、地震体験車の試乗なども行いました。また、松山大学経営学部溝上ゼミからは、企業と自治体の財務諸表の違いなど、ゼミの日頃の研究成果を発表して貰いました。

学生からお年寄りまで、安心・安全、防災・減災などについて学びました。

③出張財政出前講座inとべ 一歩進んだ「財政の見える化」

平成27年10月24日、砥部町公会計プロジェクトチームと今村寛SIMふくおか2030とのコラボ企画「出張財政出前講座inとべ」が実施されました。中四国では初の開催。参加者は52名、自治体職員、議会議員さん、一般の方、大学生です。愛媛県内はもとより、埼玉県、神奈川県、愛知県、岡山県、大分県からも参加がありました。

イベントのようす



まずは、砥部町より、公共施設の老朽化問題と砥部町の財政見通し紹介のか、ふせん紙を使って仕訳から財務諸表ができるまでを体験! 続いては、夏の探検隊事業に引き続き、松山大学溝上ゼミの生徒さんたちが、民間と自治体の財務諸表の違いなどについて発表してくれました。まとめでは、公会計を理解すれば、選挙の際、マニフェストを読む力が養えるのではとのコメントなどもありました。



企業会計と公会計の違い

	企業会計	公会計
目的	利益の追求	住民の福祉の増進
財務報告の目的	財政状態・経営成績を報告	行政目的通りの予算が執行されたかどうか監視・評価
認識基準・記帳方式	発生主義・複式簿記	現金主義・単式簿記
決算書類	貸借対照表 損益計算書 キャッシュフロー計算書	歳入歳出決算書

まとめ

- ・地方自治体は会社と同じようなバランスシートを作っていて、公会計は企業会計を取り入れている傾向にある。
- ・バランスシートを公表することによって、住民にも情報を公開している。
- ・決算書を理解することができれば、選挙の際、市長のマニフェストなど会計の視点で分析や評価することができる。

続いては、SIMふくおか2030です。



参加者は、それぞれ架空の自治体の総務部長や福祉部長に任命されます。そして、市長のマニフェストなどに沿って、与えられたミッションを遂行していきます。事業をやる、やらない、借金する、何かをやめる、次々と決断が迫られます。1ラウンド25分で5年が経過する設定です。決断が遅れると、大変なことになります。さあ、チームの意見がまとまりました。となりのチームに議会役を務めて貰います。

議員さんの理解を得ることができず、なんと、議会に否決されてしまいました！
議会や住民にちゃんと説明できるか
も重要ですね。



このゲームには、いろいろな要素が詰まっています。経験した方には、最後、なるほどと思えることがたくさんあります。砥部町のSIMに参加された方が地元に持ち帰り、住民向けのSIMにしてチャレンジされている方もいます。嬉しいことですね。

※平成28年度は、バランスシート探検隊、ふせん紙仕訳ゲーム、SIM2030をコラボさせたイベントを予定しています(8月)。相性抜群!!

④コストマネジメント予算

砥部町の平成28年度当初予算において、中長期的なコスト削減に繋がる事業に積極的に予算を配分する「予算要求特別枠」を設定しました。総務省からは、公会計による財務書類の予算編成への活用や中長期的なコストの「見える化」により、限られた財源を賢く使うものと評価され、同省ホームページにて行革優良事例として紹介されました。削減効果の測定は、平成28年度決算分の施設別・事業別財務諸表で行います。

〈公会計の予算編成への活用/愛媛県砥部町〉

【取組】

- 平成28年度予算編成において、公会計を活用した「予算要求特別枠」を設定。
- 中長期的なコスト減につながる事業(照明器具のLED化、高耐久性部材の導入等)については、通常の予算要求枠とは別枠での予算要求が可能。
- 各部局は施設別の行政コスト計算書等の財務書類を審査資料として財政課に提出(中長期的なコスト減の立証)。

年間コスト比較(イメージ)

(仮設別)行政コスト計算書(試算)の抜粋		
	初期費用	減価償却費
通常の照明器具	300万円	→ 150万円
LED照明器具	1,000万円	→ 100万円

※耐用年数について、通常の照明器具は2年、LED照明器具は10年と算定

初期費用は通常の照明器具の方が多いが、中長期的にはLED照明器具の方が…

年間50万円
のコスト差

総務省の行革優良事例に選ばれました。

【効果】

- 「予算要求特別枠」を創設することにより、財務書類を予算編成に積極的に活用するという意識の醸成が図られた。
- 公会計による財務書類で中長期的なコスト(減価償却費等)を「見える化」して予算編成に活用することで限られた財源を賢く使うことを促進。

もし、良かったら参考にしてみてください。

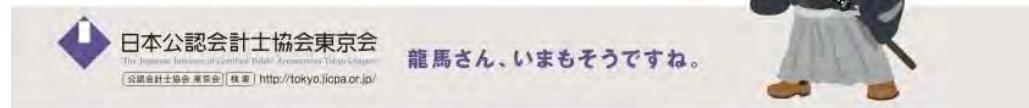
- ・砥部町ホームページ
- ・第一法規「早わかり公会計の手引き」 第4章第2節 砥部町
- ・ぎょうせい「地方財務」2016年1、2月号(今月の視点) 砥部町
- ・フェイスブックグループ「公会計をもっと身近に！」



「これより天下のことを知る時は、
会計もっとも大事なり」

坂本龍馬 -1867年 語録-

新しい国をつくる時、坂本龍馬は
土佐藩の重臣、後藤象二郎に手紙を書きました。
財政担当には、会計に精通している
福井藩士、三岡八郎(由利公正／後、東京府知事)を
採用すべしと。



※「これより天下のことを知る時は、会計もっとも大事なり」 出典：土佐藩士、後藤木高行著「後藤南島日記」、慶応三年八月二十八日、龍馬との会談の日記より

愛媛県砥部町



愛媛県伊予郡砥部町宮内1392番地
<http://www.town.tobe.ehime.jp/>